

つのだ みきえ
角田 美希恵 さん(40代)

<猪苗代町>

介護施設職員
(就業)

2016年 Iターン

会津の歴史が好き。
子どもの時の
会津移住計画を
40代で実行。

子どもの頃から会津が好き

『鶴ヶ城を中心とした街づくりがされている会津若松市。江戸時代には23万石の会津藩として、東北の要としての役割を果たしてきました。また、戊辰戦争から150年以上が経っても幕末の歴史好きには重要な場所となっています。白虎隊や新選組などゆかりの地を回る人も多く訪れています。』

群馬県生まれの角田さんは、歴史が好きで会津に何度も何度も通ったお一人です。40代になって会津に移住することを決めた、そのきっかけ、その魅力、実際に会津に住んでみての感想などを鶴ヶ城周辺にて取材しました。』

取材日 2022年10月13日

社会人になっても会津への熱は冷めず

<移住のきっかけ>

元々祖父の影響で時代劇とか歴史が好きな子どもでした。会津好きのきっかけは小学校4年生の時に担任の先生から白虎隊の絵はがきをもらい、衝撃を受けたことです。初めて両親と会津に遊びに来た時に「私ここに住む!」と宣言したことを覚えています(笑)

学生時代は2、3時間の滞在でも会津に来たくて電車で日帰りの旅をよくしていました。都内に就職してからは夜勤明けに同じく会津好きの子と会津鉄道で往復したり、車で来たりと学生の時と変わらず会津への熱が冷めることはありませんでした。最初は白虎隊が好きだったのですが、会津に来る度にいろいろ知って、歴代の家老や新選組、会津の美学が素晴らしい!とどんどん深まっていった感じです。今では蒲生氏郷公から松平容保公までの時代が詳しくなりました。一番好きなのは白虎隊士の篠田儀三郎様ですけど(笑)

実は20代の時、一度会津の仕事を探したことがあったのですが、その時はお給料の差が大きく断念しました。移住のきっかけは40代に入った頃、急に喘息がひどくなり、自分の体と向き合うタイミングだったことと、定年までの約18年間をどう過ごすのかを考えたことです。会津に住みたいという気持ちは持ち続けていたので、会津若松市が主催の歴女ツアーに参加してみました。その時の市役所の方の対応がすごくよくて、流れに乗っ



て移住したようなものです。

<猪苗代町の魅力>

会社の転勤で今は猪苗代町に住んでいます。猪苗代町には会津藩祖で徳川家康の孫でもある保科正之公が祀られている土津神社があり、「藩祖公のお膝元に住める。」と転居先を選びました。またおしゃれでかわいいカフェも多く、流行に敏感な方々にもおススメです。実際移住してカフェを開いている方も多いようです。

すっかり会津好きの会津人へ

<会津での仕事>

東京では介護系の仕事を何カ所か経験していたのですが、移住直前にしていたのは高齢者住宅のケアマネジャー兼コンシェルジュです。60歳から入居できる、全国でも先進的な事業だったと思います。ケアマネジャーとして介護の相談にのったり、コンシェルジュとして生活についてのお悩みを聞いたりし、私自身よい経験になりました。

その経験を活かし、2016年11月に移住した際に勤めたのも福祉施設です。特別養護老人ホームやグル

ープホーム、ケアハウスなどを幅広く運営しています。最初は会津若松市に住み会津美里町へ通勤していましたが、2020年から郡山市湖南町へ管理者として転勤になり猪苗代町から通勤しています。

<休日の過ごし方>

江戸時代から幕末にかけて会津が関わっていない時代背景はありません。調べれば調べるほど面白いです。休みの日には白虎隊や殿様、家老の方々のお墓参りをしています。会津に来て知り合った歴史好きの女性がいるのですが、その方が私より会津の歴史に詳しくとても面白いんです。「誰は誰の息子で、こういう功績がある」とか、「何歳の時にこの戦いに行って、こういう失敗をした人だ」などマニアックな会話ですが、会津に来なかったら知らなかったかもしれないですね。

今は白虎隊の会にも入っています。白虎隊から推しの人を名乗れるのですが、なぜか儀三郎様を誰も選んでいなくて、私が篠田儀三郎様をとりました！（笑）

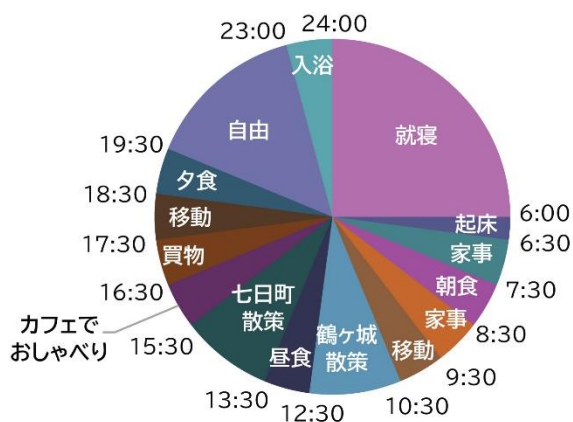
<会津での暮らし>

会津に住んでからは喘息は出ていなかったので、生活環境が良くなったおかげでしょうか。会津は水も美味しく、食べ物も美味しいので、体の負担が少ないのだと思います。年を重ねて健康にも気を付ける年になり、人生お金だけじゃないと思うようになりました。



一番大好きな篠田儀三郎生家前にて

ある一日のスケジュール



角田さんの行動歴

群馬県生まれ ⇒ 東京都(就職) ⇒ 会津若松市(就職) ⇒ 猪苗代町へ

移住を検討している方にアドバイス

会津は歴史が面白いので歴史好きにはお薦めです。



昔の石垣を活かした鶴ヶ城の前にて

現住人口 13,083人 男性/6,329人 女性/6,754人

面積 394.85平方キロメートル

標高 海拔 522.7m(猪苗代町役場)

最寄駅 JR磐越西線「猪苗代駅」

最寄IC 磐越自動車道「猪苗代磐梯高原IC」

保・幼・こ 認定こども園 2園

小学校数 公立 6校

中学校数 公立 1校

高校数 公立 1校

病院数 病院数 1か所 診療所 6か所 歯科 5か所

町の特徴

標高1816mの磐梯山から猪苗代湖を含む広い地域。スキー場が点在し、リゾートホテルやペンションなども多くある。最近では猪苗代湖畔でのキャンプ利用者が増えており、会津のアウトドア遊びには欠かせない地域。蕎麦の産地でもあり、行列のできる蕎麦屋も多くある。

移住 サポート 窓口

猪苗代町役場(商工観光課)

猪苗代町ではじめよう田舎暮らし！ トップページ

<https://www.town.inawashiro.fukushima.jp/cb/hpc/Article-6836.html>

電話:0242-62-2117

メール:syoukan@town.inawashiro.fukushima.jp

